

誰もが誰かのサンタになれる。

H₂Oサンタ

チャリティー活動報告



VOL.17

カギ閉めたかな？

外出したときに、「家の電気を消したかな、玄関のカギを閉めたかな」と不安になることはありませんか？このような日常の一コマについて児童養護施設の職員の方からこんなことをお聞きました。「児童養護施設には常時職員が居るので、こどもたちは外出の時に電気を消して玄関にカギをかけたりする経験がありません」。こどもたちは18歳で施設を出て自立しなければならないのですが、家庭での暮らしの何気ない生活習慣が身についていないことがあるので戸惑うことも多いそうです。大人になって自立するということは働いて経済的に自立するイメージが強いですが、それはベースとなる日々の暮らしが整った上に成り立っていることに気づかされました。

日本には虐待や経済的理由、親の病気など様々な理由で親と暮らせないこどもたちが約45,000人おり、その多くは乳児院や児童養護施設で育ちます。施設職員の方々は懸命にこどもたちをケアされ、こどもの「居場所」は確保されていますが、将来のこどもの自立を考えると家庭的な暮らしには及ばない部分もあり、厚生労働省でも家庭と同様の環境の中で、こどもたちが養育されるよう里親委託等の推進に取り組んでいます。

H₂Oサンタはこども支援をテーマに、地域社会にチャリティーの輪をひろげることを目的に活動しています。社会貢献団体と地域の人々をつなぐ活動や、苦難を抱えるこどもたちの実情や社会全体で子育てをする支援のしくみを多くの方に知ってもらうことで、こども支援の輪がひろがる活動を行なってまいります。



一般財団法人H₂Oサンタ
事務局長 外間孝次

児童相談所の活動

H₂O サンタでは、こどもを取り巻く問題の実態把握のため、定期的に専門家や関係機関の方に取材を行っています。今回は、こどもに関する諸問題の支援に取り組んでいる児童相談所のひとつ、大阪市子ども相談センターでお話をうかがいました。

取材・レポート：H₂Oサンタ事務局 外間孝次

児童虐待のニュースが報じられると、支援機関の中でも児童相談所に注目が集まります。

児童相談所は、児童福祉法に基づき都道府県と指定都市、中核市の一部に設置されている行政機関で、全国に215カ所（2019年4月1日現在）あります。設置目的は、市町村と適切な役割分担・連携を図りつつ、こどもに関する家庭およびその他のからの相談に応じ、個々のこどもや家庭に最も効果的な援助を行い、こどもの権利を擁護することです。

名前はよく聞けけれど、知っているようで知らない児童相談所。今回、その活動について大阪市の児童相談所を訪問し、教えていただきました。

大阪市の児童相談所は、大阪市子ども相談センター（中央区）と大阪市南部子ども相談センター（平野区）の2カ所あり、2021年には北部センター（東淀川区）を開設予定。さらに、児童虐待対応強化などを目的に2026年に4カ所目の設置が計画されています。



大阪市子ども相談センター

児童相談所は、その名の通り こどもに関する様々な相談ができる場所



大阪市の児童相談所の中核施設、大阪市子ども相談センターにて、岩田幸夫氏に、児童相談所の活動についてお聞きしました。(岩田氏は写真右。訪問先家庭が虐待しているとの誤解を避けるため、後姿です)

一 大阪市子ども相談センターの 主な業務について教えてください。

里親相談。いじめや不登校、学習などの教育相談。保護者の家出や死亡などにおける児童の養育と、児童虐待に関する相談。障害、非行、こどもの特性や引きこもりなどの育成相談。18歳未満のこどもに関する専門的な相談に応じるのが役割です。

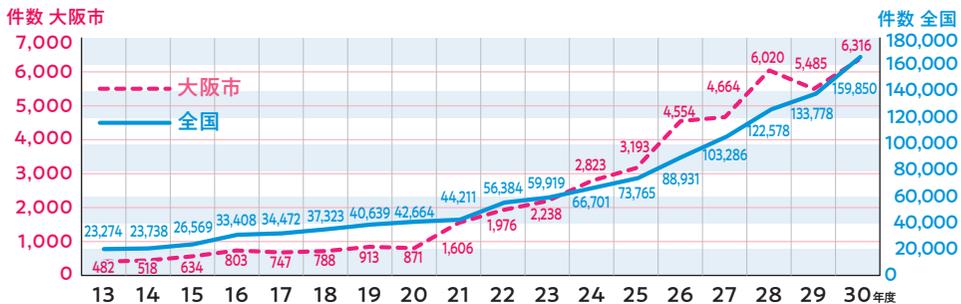
一 こどもに関する専門的な相談を 受けるのですね。具体的には？

例えば「親の病気、離婚などの事情で、家庭でこどもを育てられない」や「里親になりたい、養子を迎えたい」といった相談。「ことばの遅れなど、こどもの発達が心配」、「こどもの家出、万引きなどの問題で困っている」、「イライラしてこどもにあたってしまう」といった内容。また、こども本人から「もうたたかれたくない」などの相談もあります。

一 多岐にわたる相談の中で、 特に多いのは？

児童虐待です。虐待に関する通告は年々増加しており、平成30(2018)年度に大阪市の子ども相談センター(南部子ども相談センターへの通告を含む)に寄せられた総数は約1万件に上ります。その内、虐待と認定した件数は約6,300件、過去最多です。(図1参照)

図1:虐待相談件数の年度別推移



※全国の数値は、厚生労働省が集計した全国の児童相談所の「相談処理(対応)件数」。
※大阪市の数値は、各年度とも「相談受付件数」。※22年度は福島県を除く。出典:厚生労働省、大阪市子ども相談センター

— 6,300 件も。相当な数ですが、
どこからの通告が多いですか？

6,300件中、約4,300件が警察からです。児童虐待として認知される最も多い現場が、家庭内での夫婦喧嘩やDVです。こどもの面前での家族への暴力や暴言は心理的虐待になります。近所の方から110番通報を受けて駆けつけた警察は、虐待であると確認すると必ず児童相談所に通告します。このケースがここ数年増加しています。

— 近所や学校の方からの通告も？

近所や学校の方からの通告もあります。「虐待ではないかもしれませんが…」と。疑いであっても、1件でも多くの通告が虐待の早期発見や防止につながりますから、迷うことなく通告いただきたいです。また、通告者の情報は決して外に漏れることはありません。この点も安心してください。

— 通告を受けると、どのような対応をされるのですか？

例えば、隣の家のこどもがずっと泣いているという場合、センターの職員が2人体制ですぐに現場へ行きます。夜中でも対応できるよう宿直体制をとっています。訪問した先で虐待でないと確認できても、子育てで相談がないかお聞きします。

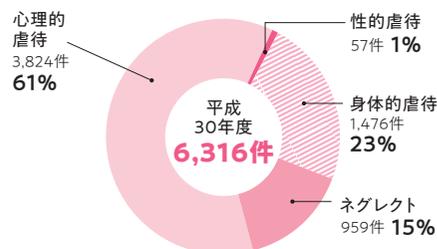
学校や保育所などからの通告で、こどもを一時保護することもあります。虐待

に至った親御さんの理由を聞いて助言をすることで、親御さんが支援を受け入れたり、こどもとの関わり方を変えられるので、保護したこどものほとんどは、家に戻ります。何かあれば私たちに気軽に相談してもらえるよう、関係づくりを大切に接しています。

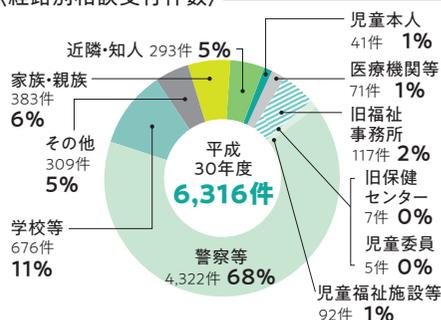
平成30年度児童虐待相談の内訳

出典:厚生労働省、大阪市こども相談センター

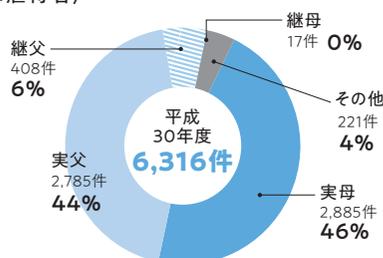
〈虐待種別〉



〈経路別相談受付件数〉



〈主な虐待者〉



相談することで、親も子も救われています

― 世間の認識は“児童相談所＝虐待を受けている子どもを保護する機関”ではないでしょうか。このことにより活動に支障などはありませんか？

児童相談所は子どもに関する様々な相談を受け、援助をする機関です。しかし、最近は児童相談所＝虐待、虐待＝子どもの保護というイメージが強くなっているようで、私たちが訪問すると、親御さんは虐待を疑われているのだと身構えられることが多いです。虐待を疑って出向くのではなく、何もなければよいという気持ちでうかがっています。ですから拒否するのではなく、お子さんとのことを相談できるプロが「子育てで困っていることはありませんか？」と気にかけていると思って、あまり身構えずに頼ってほしいです。

― しかし、子どもに手を上げてしまった状況などでは叱られると思って相談しづらいのではないのでしょうか？

叱ることはありませんよ。安心して、まずはご相談ください。親と子どもの関係が行き詰まり、深刻になる前に相談いただくのが、親にとっても、子どもにとっても良いので、色々な助言をさせていただきます。

― 相談を通じて、救われているお子さん、虐待に至らずほっとしている親御さんはどんな感じですか？

虐待に至るケースは様々です。例えば、お子さんの特性的にやりにくさがあり、どう接したらよいか分からない不安が親御さんをイラつかせ、手が出ることがあります。このような相談の場合、お子さんの心理検査をすることがあります。子どもの状態がわかると、親御さんの子どもとの向き合い方が変わります。お子さんの状態に合わせた関わり方の助言もしますので安心されます。

― 私たちは、虐待の通告以外にどのようなことができるのでしょうか？

虐待は特別なことではなく、誰にも起こりうることです。それを分かった上で、親御さんやお子さんに温かい眼差しを向け、声をかけていただきたいです。それだけで、虐待の引き金になる不安やイライラの払拭につながると思います。例えば電車内で、お母さんが一人で抱えている子どもが「ギャーッ」と泣き出したとき、嫌な顔をするのか、知らん顔して放っておくのか、それとも「どうしたの？」とひと声かけるのか。声をかけてもらうだけでお母さんはホッとします。「車内中が私たちのことを鬱陶しいと思っているので

は」と不安でいっぱいですから。ほんのひとことで「気にかけてくれる人がいる」と感じ、救われます。抱いていた孤立感が和らぎ、社会とつながっていると思え、こどもとの生活も大丈夫と思えるはずです。

一世の中に伝えたいことはありますか？

体罰や暴言によらない育児の推進「愛の鞭(むち)ゼロ作戦」を広く知っていただきたいです。厚生労働省主導で2017年から行っている啓発活動です。

日本の社会には、しつけのためには「愛の鞭」という体罰や暴言も必要であるとの考えが根強く残っていますが、これは間違いです。恐怖により、こどもをコントロールするのは、こどもの成長の助けにならないばかりか、悪影響を及ぼすことが脳科学研究で実証されています。みなさんの心の中から、「愛の鞭」は捨ててしまってください。



「愛の鞭ゼロ作戦」リーフレット

愛の鞭ゼロ作戦 または



児童相談、虐待の通告はこちらへ

[児童相談所]

全国共通3桁ダイヤル 189

コールセンターを経由して、電話を掛けている地域の児童相談所につながります。大阪市内から掛けると「大阪市子ども相談センター」につながります。通話無料です。

取材を終えて

児童相談所は、お話をうかがってみるとイメージとは異なり、実際は児童に関する多岐にわたる諸問題に取り組んでおられる機関でした。児童を取り巻く様々な問題を解決するための仕組みは用意されています。その仕組みがうまく機能するように、そして、問題が重大になる前に児童相談所にかかわ

ることができれば、報道されているような事件は軽減できるのではないかと実感いたしました。そのためには気軽に相談して良いこと、虐待の可能性があれば通告することで、その家族に支援の手が届く第一歩になることを多くの方が知り、行動につなげる必要があると感じました。

チャリティーの輪がひろがっています。

2019年8月～11月、様々なイベントを開催し、たくさんの方とつながりました。

第10回 NPOフェスティバル

会場：阪急うめだ本店 9階 祝祭広場

H₂O サンタ NPO フェスティバルとは？

有意義な活動をされているのですが、世の中にまだ広く知られていない社会貢献団体の活動をご紹介します、寄付を募るイベントです。



8月28日(水)～9月2日(月)の6日間にわたって、阪急うめだ本店9階祝祭広場で開催。団体の活動をPRするトークイベントをはじめ、団体を応援するアーティストや子どもたちによるパフォーマンスも披露され、会場は大いに盛り上がりました。

また、楽しくチャリティーに参加できるよう、コインが転がって募金が貯まる仕組みの大型募金箱などを設置。集まった91,025円の募金は、今回のNPOフェスティバルに参加した20団体に等分に寄付させていただきました。ふとしたきっかけで

楽しみながら、チャリティーに参加していただくことがH₂O サンタの願いです。



イベント詳細は
こちらから



おもしろ募金箱
の動画はこちら

[予告]

● 第11回 H₂O サンタ NPOフェスティバルは2020年2月26日(水)～3月2日(月)に開催予定

参加団体の声

今回のNPOフェスティバルには、20団体が参加しました。

NPO法人ジャーダック (JHD&C)

(頭髪に悩みを抱える子どもたちへウィッグを提供)

参加する度に、団体の活動を知ってくださる方が増えていると実感しています。髪に悩みを持つ子どもたちや髪の毛の寄付について、詳しいお話をさせていただきました。



認定NPO法人ふぁそらぼ (FaSoLabo) 京都

(食物アレルギーのある子どもと家族の支援)

食物アレルギーのある子どもたちがハロウィーンを楽しむための活動をご紹介しました。ワークショップに参加しながら、子どもたちの悩みを知っていただけたと思います。



NPO法人弱視の子どもたちに絵本を

(視覚障害の子どもたちの支援)

弱視の子どもたちのことを知っていただく良い機会になりました。他の団体の方も含め、たくさんの人たちと交流でき、新たなつながりを作る場をいただきました。



NPO法人西成チャイルド・ケア・センター

(子ども食堂を通じた地域のつながり作り)

ボランティアの協力を得て、子ども食堂や学習支援、キャンプなどの活動を行っています。今回は、西成高等学校軽音楽部の皆さんも参加していただき、私たちの活動を楽しくアピールできたと思います。



その他の参加団体

- 認定NPO法人アクセス(フィリピンの子どもの教育支援)
- NPO法人あっとすくーる
(ひとり親家庭の子どもたちの学習支援)
- 公益財団法人関西盲導犬協会(盲導犬の育成、無償貸与)
- 認定NPO法人児童虐待防止協会(児童虐待防止のための活動)
- NPO法人しぶたね(病気の子どものきょうだい支援)
- 認定NPO法人ジャパンハート
(発展途上国への医師・看護師の派遣などアジアの子どもの医療支援)
- NPO法人チャイルド・ケモ・ハウス
(小児がんや難病の子ども家族滞在型療養施設の運営)
- 認定NPO法人テラ・ルネッサンス
(アフリカの元子ども兵の社会復帰支援)
- NPO法人西淀川子どもセンター(子どもの食事・教育支援)
- 認定NPO法人日本クリニックラウン協会
(長期入院生活を送る子どもたちの支援)
- NPO法人日本子ども支援協会(里親制度の啓発)
- 認定NPO法人日本レスキュー協会
(災害救助犬の育成と派遣)
- 認定NPO法人プール・ボランティア
(障害児へ水泳の体験を提供)
- NPO法人ベッツ・フォー・ライフ・ジャパン
(行き場を失った動物の保護・啓発活動)
- 一般社団法人ミナファミリー
(子ども用車いすの社会的認知を高める活動)
- NPO法人レインボーチルドレン
(インド・スラムの子どもの教育支援)

入院中の子どもたちを笑顔に

レッドノーズデイ 2019

会場: 阪急うめだ本店 9階 祝祭広場

8月7日(水)に開催したこのイベントは、クリニックラウン[クリニック(病院)とクラウン(道化師)を合わせた造語で臨床道化師とも言う]と一緒に『レッドノーズ(赤いハナ)』を鼻につけ、入院中の子どもたちに笑顔を届けるチャリティーイベント。認定NPO法人日本クリニックラウン協会が毎年“ハナの日”である8月7日に全国に向け発信し、開催しています。レッドノーズをつけたクリニックラウンとボランティアのみな



ん、その場に居合わせた多くの方々が会場を盛り上げ、掛け声とともにお客様もレッドノーズを装着! 会場が満面の笑みであふれ、たくさんの支援が集まりました。

イベント詳細は
こちらから



親と暮らせない子どもたちの支援

第2回 チャリティー コンサート

会場: 阪急うめだ本店 9階 阪急うめだホール

コンサートを鑑賞することが社会貢献になるチャリティーコンサートを10月19日(土)に開催しました。専門学校「ESPエンタテインメント大阪」の学生さん、「玉田ピアノ」音楽教室の生徒さん、大阪府立桜塚高等学校軽音楽部部員さんによる歌や演奏を多くの方に楽しんでいただきました。このイベントで集まった募金と入場料(税抜)の全額303,862円を右記の社会貢献団体に均等に寄付しました。



出演者・ご来場者のみなさま、ありがとうございました。

寄付先団体

- NPO法人日本子ども支援協会
(里親制度の啓発)
- 公益社団法人家庭養護促進協会 大阪事務所
(里親・養護家庭をさがす活動)
- NPO法人子どもデザイン教室
(児童養護施設の子どもたちを支援)

イベント詳細は
こちらから



虐待などの苦難を強いられている
子どもたちの支援

第7回 チャリティーダンス フェスティバル

会場: 阪急うめだ本店 9階 阪急うめだホール

10月27日(日)に、ダンスを観覧することが社会貢献になるイベントを開催しました。フラ・タヒチアンのダンスチーム、サルサダンスチームなどがそれぞれ熱いパフォーマンスで観客の方たちを魅了。募金と入場料(税抜)の全額630,728円を、右記の社会貢献団体に均等に寄付しました。出演者・ご来場者のみなさま、ありがとうございました。



寄付先団体

- NPO法人CAPセンター・ジャパン
(こどもの安全・安心を守る予防教育の推進・啓発)
- 認定NPO法人児童虐待防止協会
(児童虐待防止のための活動)
- NPO法人つなご
(兵庫県で居場所がない少女のための避難ハウス運営)
- NPO法人子どもセンター ぬっく
(大阪府で居場所がない少女のための避難ハウス運営)

イベント詳細は
こちらから



野外イベントで子ども支援団体と
地域のみなさまをつなぐ

ロハスフェスタ®万博 2019 Autumn

会場: 大阪・万博記念公園

約12万人が集まる『ロハスフェスタ®万博2019 Autumn』に、H₂Oサンタは11月16日(土)・17日(日)の2日間、ブースを出展し2,500人を超える方々にお越しいただきました。ブース内のパネル展示を見て答えるNPOクイズや、NPO法人ジャーダック(JHD&C)による髪の毛の寄付の受付、“募金貯金箱”作りのワークショップなど、子どもたちを中心に、気軽にチャリティーに参加していただきました。



寄付先団体

- NPO法人ジャーダック(JHD&C)
(頭髪に悩みを抱える子どもたちへウィッグを提供)
- 認定NPO法人ふぁそらぼ(FaSoLabo)京都
(食物アレルギーのある子どもと家族の支援)
- NPO法人あっとすくーる
(ひとり親家庭の子どもたちの学習支援)
- 認定NPO法人日本クリニックラウン協会
(長期入院生活を送る子どもたちの支援)
- 公益社団法人アジア協会アジア友の会
(きれいな水がないアジア地域へ井戸を提供)

イベント詳細は
こちらから



イベントレポート

社会貢献団体スタッフが活動現場をリアルにトーク

土曜日のサンタ チャリティートークイベント

「パブリカ」を踊りながら入院中のこどもたちを応援する輪が広がりました。

開催日 8月3日



認定NPO法人
日本クリニックラウン協会

● 長期入院生活を送るこどもたちの支援

引退補助犬を応援してくださる会員様が増え、啓発にもつながりました!

開催日 8月10日



NPO法人
日本サービスドッグ協会

● 引退補助犬の支援

片すみの活動を大きな広場へ押し出してもらって、本作りの資金支援を得ました。

開催日 8月17日



NPO法人
弱視の子どもたちに絵本を

● 視覚障害のこどもたちの支援

医療的ケア児の在宅介護を、あかりで変える活動を知ってもらいました。

開催日 8月24日



あかりバンク

● 病院などへ手作りランプを提供

誰もが海を楽しんでほしい! チャレンジすることの大切さをお伝えしました。

開催日 9月7日



NPO法人
オーシャンゲート ジャパン

● 障害児も楽しめるダイビング体験の提供

盲導犬育成を通じ、視覚障害者に安心できる暮らしを提供しています。

開催日 9月14日



社会福祉法人
兵庫盲導犬協会

● 盲導犬の育成、無償貸与

寄付報告

2019年台風19号災害支援金募金にご協力ありがとうございました。

台風19号により被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。H₂Oサンタでは、H₂Oリテイリンググループの各施設において10月15日(火)から31日(木)まで、H₂Oサンタ支援金募金を実施しました。お客様からの募金にH₂Oリテイリンググループ各社および従業員からの寄付金を加え、合計4,761,276円を社会福祉法人中央共同募金会「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」に寄付させていただきました。ご協力いただきましたみなさま、ありがとうございました。



H2Oサンタ係員がインタビュー形式で進めるチャリティートークイベント。チャリティーガイドでご紹介している団体の中から12の社会貢献団体にご参加いただきました。トーク終了後は、募金をしてくださる方や、団体の支援方法などをたずねる方がたくさんいらっしゃいました。



まち全体でこどもの育ちを支えるためにチャイルドビジョンをご活用ください!

開催日 9月21日



NPO法人
CAPセンター・ジャパン

●こどもの安全・安心を守る予防教育の推進・啓発

団体では繋がりのない方々に知っていただける機会をありがとうございます。

開催日 9月28日



NPO法人
日本子ども支援協会

●里親制度の啓発

同時に開いた里親相談会にもたくさんの方にお越しいただきました。

開催日 10月5日



公益社団法人
家庭養護促進協会 大阪事務所

●里親・養親家庭をさがす活動

会場一杯のお客様が話に頷かれ、勇気をいただきました!

開催日 10月26日



NPO法人タイ国学生日本語教育
環境支援プロジェクト

●タイ国アカ族の教育支援

児童虐待防止月間やオレンジリボンについて知っていただく機会になりました!

開催日 11月9日



認定NPO法人
児童虐待防止協会

●児童虐待防止の活動

プールの中で「阪急で見たよ! 頑張ってるね」と声をかけられました。

開催日 11月23日



認定NPO法人
プール・ボランティア

●障害児へ水泳の体験を提供

お知らせ

神戸阪急・高槻阪急に チャリティーガイドコーナーが できました。

10月5日(土)に開業した神戸阪急・高槻阪急に、地域の方々と社会貢献団体をつなぐことを目的としたチャリティーガイドコーナーを新設しました。素晴らしい活動をされていますが、まだ多くの方がご存じでない社会貢献団体を中心に毎月2団体をご紹介します。その場で支援先を選んで寄付ができる募金箱も設置しています。神戸阪急・高槻阪急にお出かけの際は、ぜひお立ち寄りください。



神戸阪急 本館9階 エレベーター前



高槻阪急 1階 総合案内所横

ボランティアレポート

H2Oサンタは、法人賛助会員のチャリティー活動を応援しています。
社会貢献団体へ支援の輪をつなげることができたチャリティー活動についてご報告します。

支援の輪をひろげる 法人の活動

株式会社木村商店
協力：太田運送株式会社
株式会社 阪急キッチンエール関西

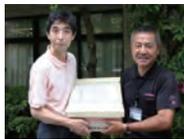
病気を持つこどものきょうだいたち6人とボランティアで、いただいたフルーツを使ってパフェを作り楽しみました♪果物は本当にどれも美味しくて、みんな感激でした！惜しみなく応援の気持ちをこどもたちに届けてくださって、本当に本当にありがとうございます。



NPO法人しぶたね
清田 悠代さん



このプレゼントは、木村商店様からご提供いただき、太田運送様、阪急キッチンエール関西様のご支援がつながって実現しました。



寄付先 NPO法人しぶたね



旬のフルーツで、おいしい笑顔に！

8月4日(日)、NPO法人しぶたねが開催したイベントに、H2Oサンタ法人賛助会員の株式会社木村商店様から、大玉スイカ、メロン、ぶどうをいただきました。NPO法人しぶたねは、病気で入院しているこどもの“きょうだい”を支援する団体です。今回は、病気のこどもの“きょうだい”たちとボランティアが、たこ焼きパーティーを開催。その後、ご提供いただいた果物でパフェを作っておいしくいただきました。

レポート：H2Oサンタ事務局 藤田昌宏

寄付報告 2019年8月～11月

寄付額合計 8,439,232円

チャリティーガイドやイベントで集まった寄付金を、
43団体へお届けしました。
皆様のご協力ありがとうございました。

- 認定NPO法人アクセス
- 認定NPO法人児童虐待防止協会
- 認定NPO法人ジャパンハート
- 認定NPO法人テラ・ルネッサンス
- 認定NPO法人日本クリニクラウン協会
- 認定NPO法人日本レスキュー協会
- 認定NPO法人ふぁそらぼ (FaSoLabo) 京都
- 認定NPO法人プール・ボランティア
- 認定NPO法人ボルネオ保全トラスト・ジャパン
- NPO法人アスロン
- NPO法人あつとすくーる

エイチ・ツー・オー リテイリンググループや法人賛助会員の従業員による、
H2Oサンタが橋渡し役となったボランティア活動をご報告します。

支援の輪をひろげる 個人の活動

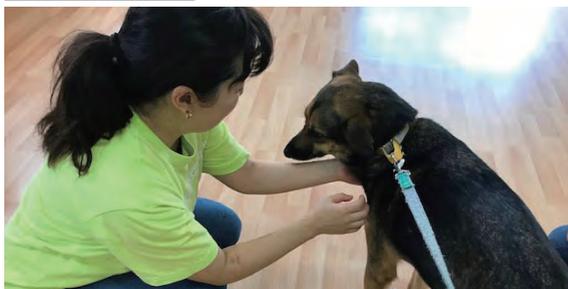
株式会社ユーハイム
宝塚阪急店勤務
大峯久美子さん

保護動物たちの心身のケアやトレーニングに時間をかけてあげるように心掛けていますが、少人数のスタッフで活動しているためボランティアさんのサポートが欠かせません。H2Oサンタさんにはいつもご協力いただき感謝の気持ちでいっぱいです。

NPO法人
ペット・フォー・ライフ・ジャパン
石本 理佐子さん



ボランティア受け入れ団体 NPO法人ペット・フォー・ライフ・ジャパン



**ワンちゃん、ネコちゃんが好きなので、
世話をしてみたい！と思いました。**

大峯久美さんは、「大好きな犬や猫に関するボランティアをしたい」と思っていたところ、ボランティア募集のポスターを見て、「ぜひとも参加したい!」と応募してくださいました。受け入れ先のペット・フォー・ライフ・ジャパンは、行き場を失った動物の保護を行っている団体です。スタッフの指導を受けながら、猫部屋や犬の遊び場の掃除をしたり、犬と触れ合ったりと活動。今まで知らなかった様々な活動について情報を得られたことにもご満足の様子でした。

レポート：H2Oサンタ事務局 宇佐美幸男

個人ボランティアに興味のある方は、お気軽に、H2Oサンタ事務局にお問い合わせください。

- NPO法人おおさかこども多文化センター
- NPO法人オーシャンゲート ジャパン
- NPO法人関西こども文化協会
- NPO法人CAPセンター・ジャパン
- NPO法人子どもセンター ぬっく
- NPO法人子どもデザイン教室
- NPO法人しぶたね
- NPO法人ジャーダック(JHD&C)
- NPO法人弱視の子どもたちに絵本を
- NPO法人性暴力被害者支援センター・ひょうこ
- NPO法人そらいろプロジェクト京都

- NPO法人タイ国学生日本語教育環境支援プロジェクト
- NPO法人チャイルド・ケモ・ハウス
- NPO法人つなご
- NPO法人西成チャイルド・ケア・センター
- NPO法人西淀川子どもセンター
- NPO法人日本こども支援協会
- NPO法人日本サービスドッグ協会
- NPO法人兵庫県子ども文化振興協会
- NPO法人ペット・フォー・ライフ・ジャパン
- NPO法人メリーメーズ
- NPO法人レインボーチルドレン

- あかりバンク
- 一般財団法人日本ドリームボード財団
- 一般社団法人ミナファミリー
- 公益財団法人関西盲導犬協会
- 公益財団法人民際センター
- 公益社団法人アジア協会アジア友の会
- 公益社団法人家庭養護促進協会 大阪事務所
- 社会福祉法人中央共同募金会
- 社会福祉法人日本ライトハウス
- 社会福祉法人兵庫盲導犬協会



一般財団法人H₂Oサンタは、H₂Oリテイリンググループの社会貢献団体です。
 こども支援をテーマに、地域社会にチャリティーの文化を創造することを目的とした
 4つの活動を行っています。

1 社会貢献団体と連携した啓発・募金活動

展示会やイベントで様々な団体を紹介し、寄付を募る活動を行っています。

2 寄付のためのイベント

寄付金を集めるための販売会・展覧会・ダンスイベントなどを開催しています。

3 ボランティアの仲介

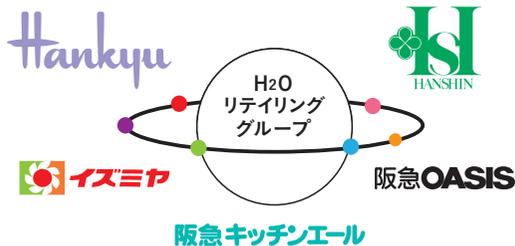
ボランティア活動に参加していただける方々と社会貢献団体をつないでいます。

4 調査・発表

こどもたちに関連する諸問題を調査し、本誌などで紹介しています。

[H₂Oリテイリンググループ]

生活総合産業グループとして、地域社会の発展と豊かな生活環境づくりに貢献しています。



賛助会員ご加入のお願い

H₂Oサンタの活動を継続するためには、皆様からのご支援が必要です。
 活動の趣旨にご賛同いただき、賛助会員へのご加入よろしくお願ひいたします。

【会員種別】	【年会費】
法人会員	1口 50,000円
個人会員	1口 5,000円

<お申込み方法>

右記ホームページからお申込みください。



<問い合わせ先>

一般財団法人H₂Oサンタ事務局
 TEL 06-6313-9304
 10:00~18:00
 ※火・日曜以外



Facebookをチェック!

H₂Oサンタが支援する約90の社会貢献団体。その活動をご紹介します。

H2Oサンタ FB

検索

または右の二次元コードを読み取ってください。

